古都中心市街地まちづくリニュース

まちづくりニュース第 33 号 平成 17 年 2 月発行

発行: 古都中心市街地まちづくり協議会

お問合せ:鎌倉市 企画部 都市政策課 TEL:0467-23-3000(内線 2567) FAX:0467-23-8700

■第1回事業化推進部会が開催されました

- 古都中心市街地まちづくり協議会のプロジェクト会議と運営小委員会が発展的に移 行した、事業化推進部会が平成17年1月24日(月)に開催されました。
- 事業化推進部会は事業推進に必要な専門 的分野の検討組織として、権利者、関係機 関、専門家(都市計画、事業計画、景観等) など7名の委員で構成されています。
- 第1回事業化推進部会では、座長・副座長の 選出、まちづくり交付金等の報告、市役所前 交差点の改良、駅前広場レイアウトについて 議論が行われました。



↑ 第1回事業化推進部会の様子

古都中心市街地まちづくり協議会事業化推進部会委員

内海麻利	学識経験者 (駒澤大学講師)
大島 智	(有)御成不動産専務取締役 《座長》
坂井保之	鎌倉市観光協会専務理事
志村直愛	学識経験者(関東学院大学講師)
高橋賢一	学識経験者(法政大学教授)
奴田不二夫	鎌倉西口商店会会長《副座長》
山口 修	(有)ノア企画代表取締役(鎌倉西口商店会副会長)

■まちづくり交付金都市再生整備計画を提出しました

● 鎌倉駅を中心とした590haの地区(鎌倉駅周辺地区)について、まちづくり交付金都市 再生整備計画を国土交通省に提出しています。「鎌倉駅西口周辺まちづくり基本計画」の 実現をはじめとした、古都中心市街地まちづくり構想の様々な事業を、国庫補助事業とし て整備を進める予定です。

【まちづくり交付金】

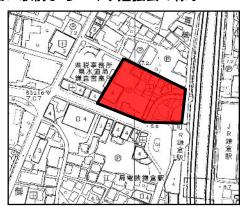
まちづくり交付金とは、地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした地域主導の個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図るための制度です。

■第1回鎌倉駅西口駅前まちづくり勉強会が開催されました



- 平成17年1月27日(木)に、第1回鎌倉駅西口 駅前まちづくり勉強会が開催され、8名の方に参加 いただきました。
- この勉強会は鎌倉駅西口駅前広場整備と密接に関わり のある土地・建物所有者の方々が、この地域や個別の 課題について検討を行うものです。
- ← 第1回鎌倉駅西口駅前まちづくり勉強会の様子
- 第 1 回勉強会では、鎌倉駅西口周辺のまちづくりに おけるこれまでの取り組み経緯や、これからの進め 方について説明が行われ、地域の課題等の簡単な意 見の交換を行いました。
- 次回勉強会は、3月中旬に予定しています。

勉強会の呼びかけ範囲



古都中心市街地まちづくり構想推進体制概念図

古都中心市街地まちづくり協議会 ≪構想全体の実現を見守る組織≫ 20名 (平成10年3月発足) ・定期的な構想進捗の確認、次期プロジェクトの抽出 事業化推進部会 (平成17年1月発足) 市拠点整備担当 ≪事業化推進に必要な専門的分野の検討組織≫ ≪整備事業実施主体≫ 7名(権利者、専門家、関係機関等) 事業計画策定、管理、運営 ·権利者、関係機関協議·調整 等 事業実施に関する専門的分野の検討等 協働・情報共有 庁内研究会 20課 (まちづくりニュース、HP、まちづくりを考える集い等) ≪庁内事業等調整組織≫ 個別施策、事業との協議調整 地元町内会 地元商店会 公共的団体 連携・調整 情報共有 意見交換 鎌倉駅西口駅前まちづくり勉強会 10名程度 (平成17年1月発足) (広場整備に密接に関連する土地所有者、借地権者) その他関連土地・建物所有者等 西口のまちづくりについての検討等

構想についてのお問い合わせ先: 鎌倉市企画部 都市政策課

拠点整備担当

〒248-8686 鎌倉市御成町 18番 10号

TEL:0467-23-3000(内線 2567)

FAX:0467-23-8700

HomePage:

http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kyoten/index.htm

E-mail:kyoten@city.kamakura.kanagawa.jp